

■第1章■ さまざまな書式（フォント）

入門1では文字の色や大きさの変更について勉強しましたが、基礎1ではその他の書式の変更の仕方について勉強しましょう。

STEP 1. 文書を用意しましょう

新しい文書を開き次のように文書を作成しましょう。
フォントサイズ：16

」

カレンダー↵

子供が文房具屋にカレンダーを買いに来まして。↵

文房具屋「坊や、どんなカレンダーがいいのかな。」↵

子供「うん、なるべく休日が多いやつ。」↵

↵

悪の十字架↵


ある早朝一人の老婆が、まだ降りているデパートのシャッターに向かって、あたかも、そのデパートに恨みでもあるかのごとく、叫んだ。↵

老婆「開くの十時か。」↵

┌

STEP 2. 文字を太くする (太字)

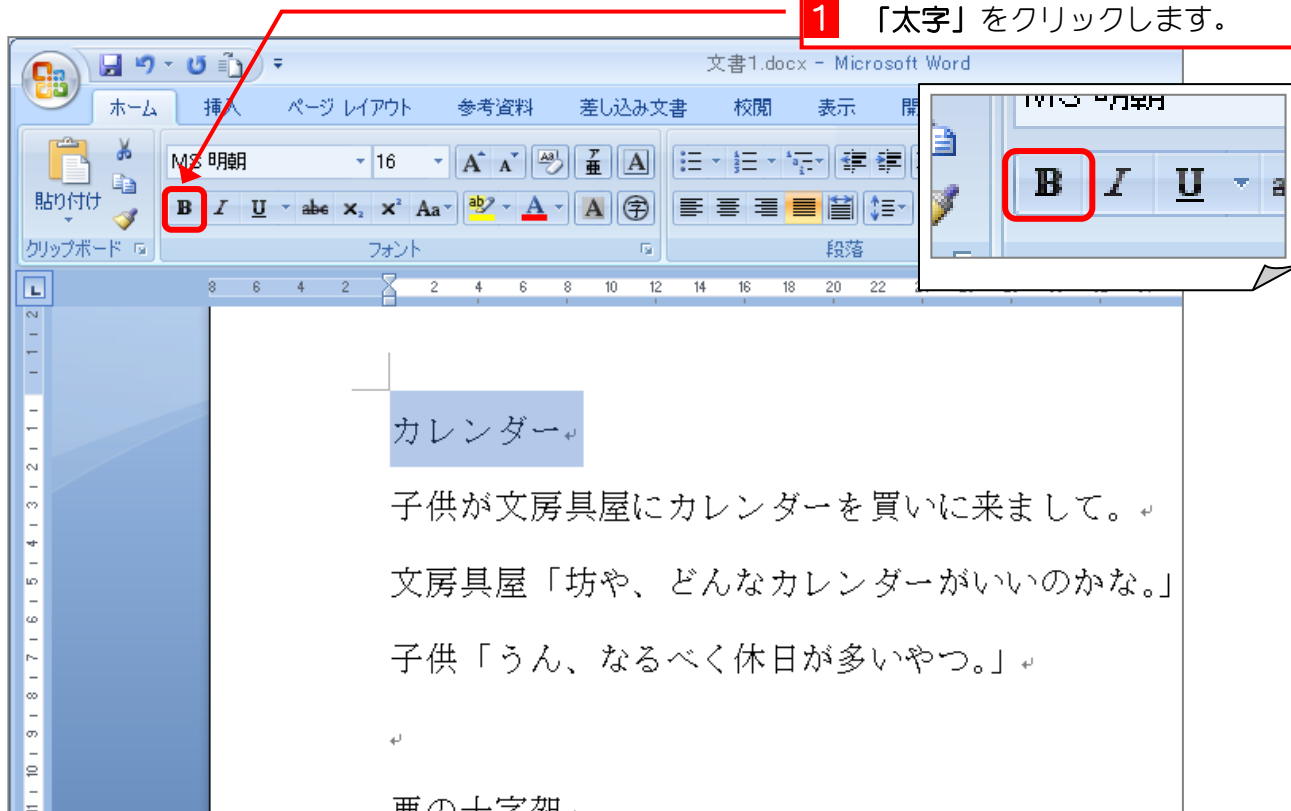
1. 文字を選択しましょう



1 マウスポインタを1行目の「カレンダー」の前に移動し、「カレンダー」の文字をドラッグします。

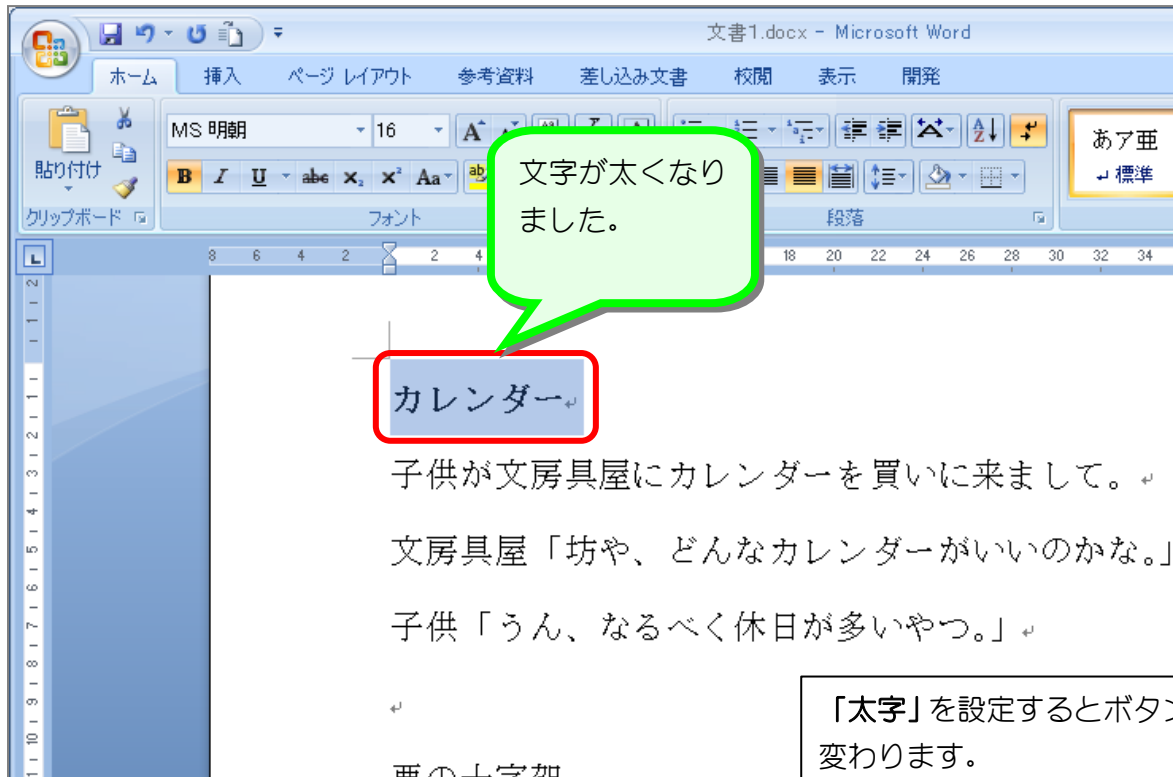
子供が文房具屋にカレンダーを買いに来まして。↵
 文房具屋「坊や、どんなカレンダーがいいのかな。」↵
 子供「うん、なるべく休日が多いやつ。」↵

2. 太字にしましょう



1 「太字」をクリックします。

カレンダー↵
 子供が文房具屋にカレンダーを買いに来まして。↵
 文房具屋「坊や、どんなカレンダーがいいのかな。」↵
 子供「うん、なるべく休日が多いやつ。」↵
 ↵
 画の十字架



「太字」を設定するとボタンの色が変わります。



2 文書内の適当なところをクリックして選択を解除しましょう。

練習問題

- 次のように「悪の十字架」を太字にしましょう。

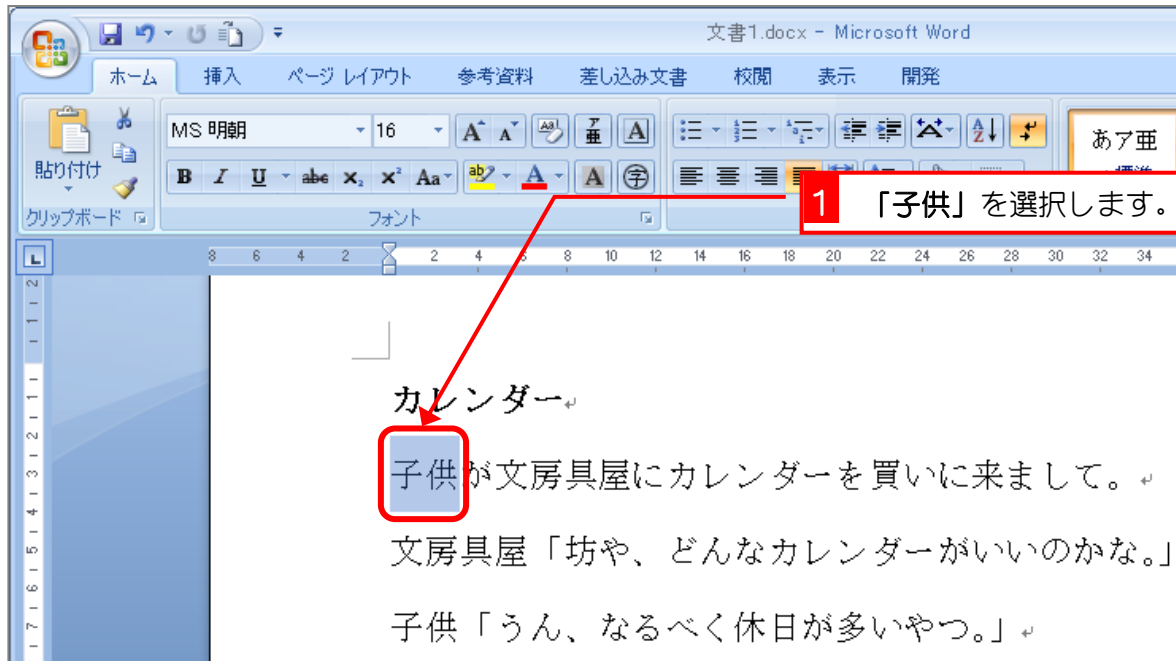
悪の十字架

ある早朝一人の老婆が、まだ降りているデパートのシャッターに向かって、あたかも、そのデパートに恨みでもあるかのごとく、叫んだ。

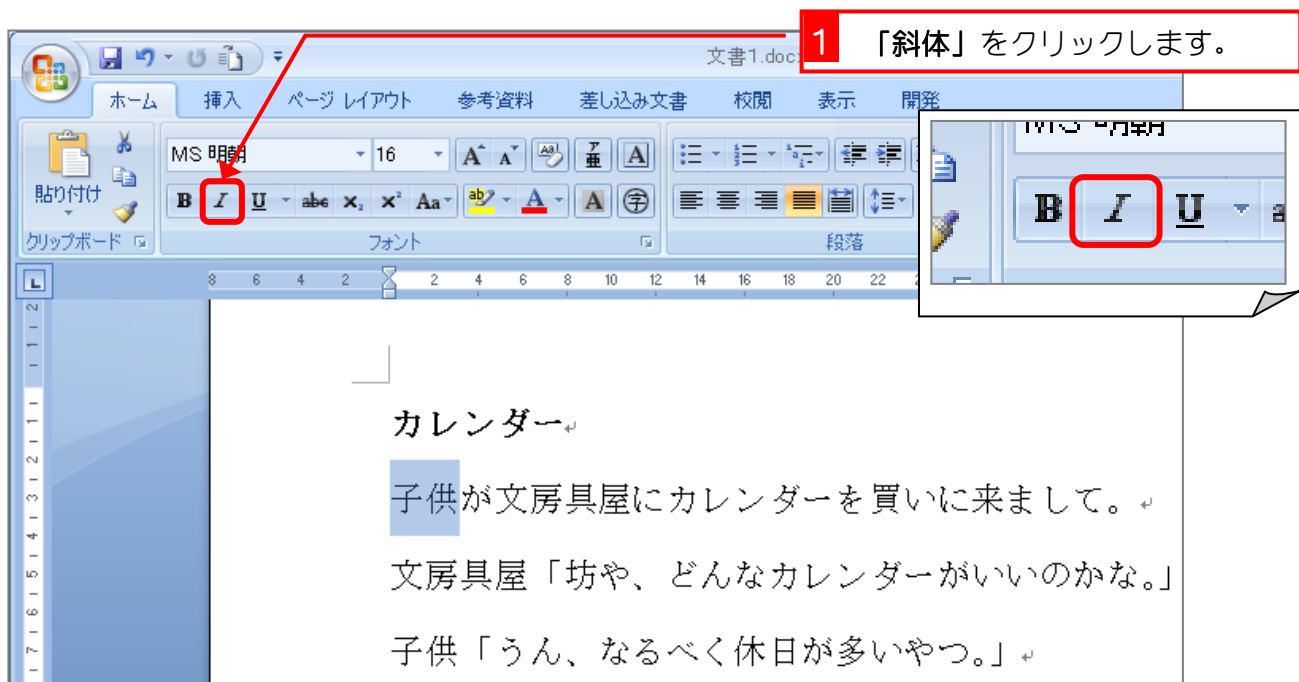
老婆「開くの十時か。」

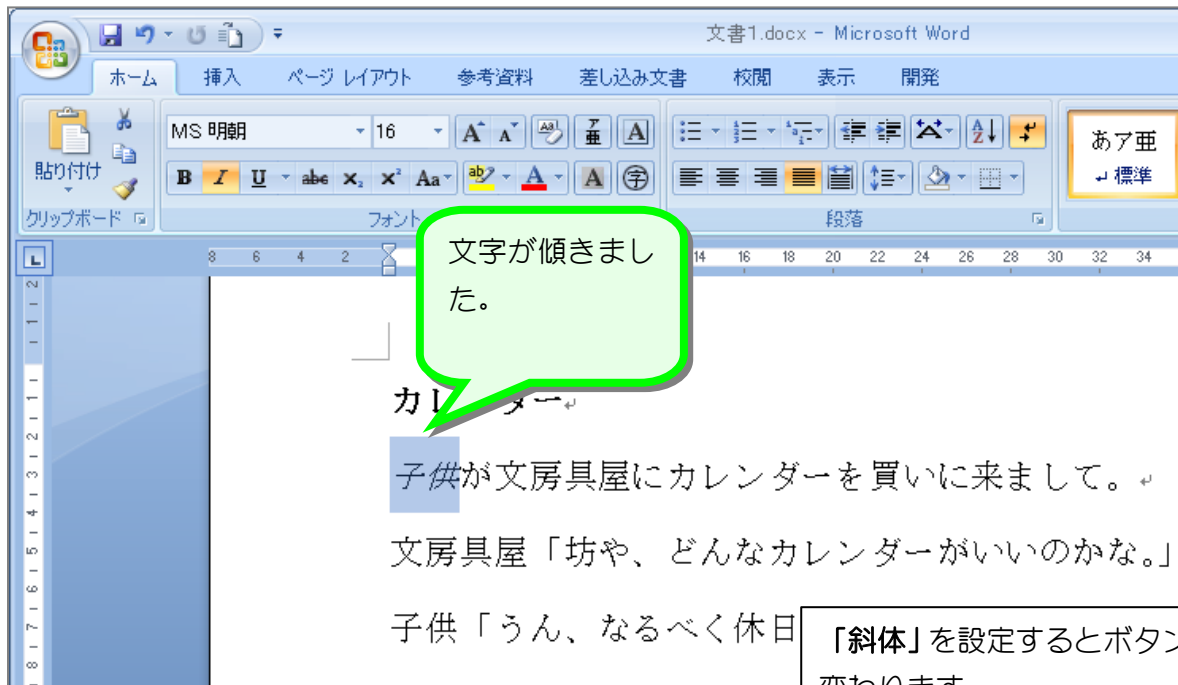
STEP 3. 文字を傾ける（斜体）

1. 文字を選択しましょう

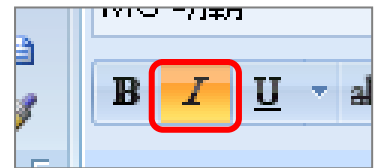


2. 斜体にしましょう





「斜体」を設定するとボタンの色が変わります。



- 2 文書内の適当なところをクリックして選択を解除しましょう。

練習問題

- 次のように「ある早朝」を斜体にしましょう。

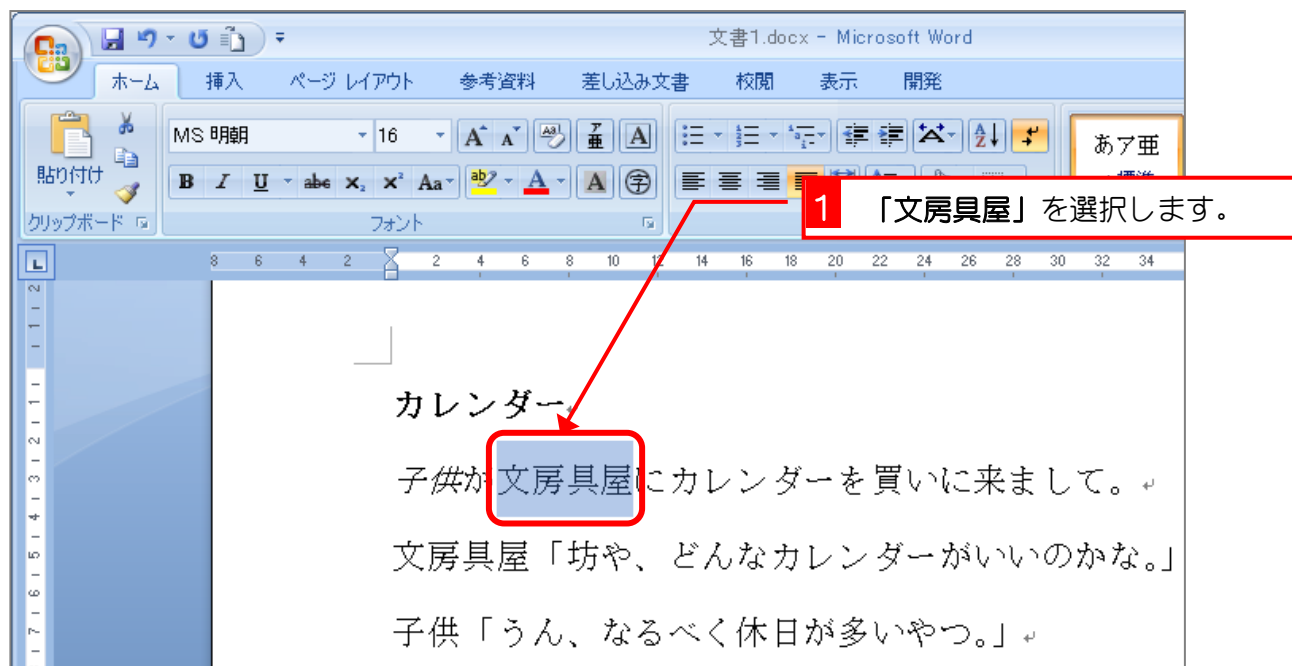
悪の十字架

ある早朝一人の老婆が、まだ降りているデパートのシャッターに向かって、あたかも、そのデパートに恨みでもあるかのごとく、叫んだ。

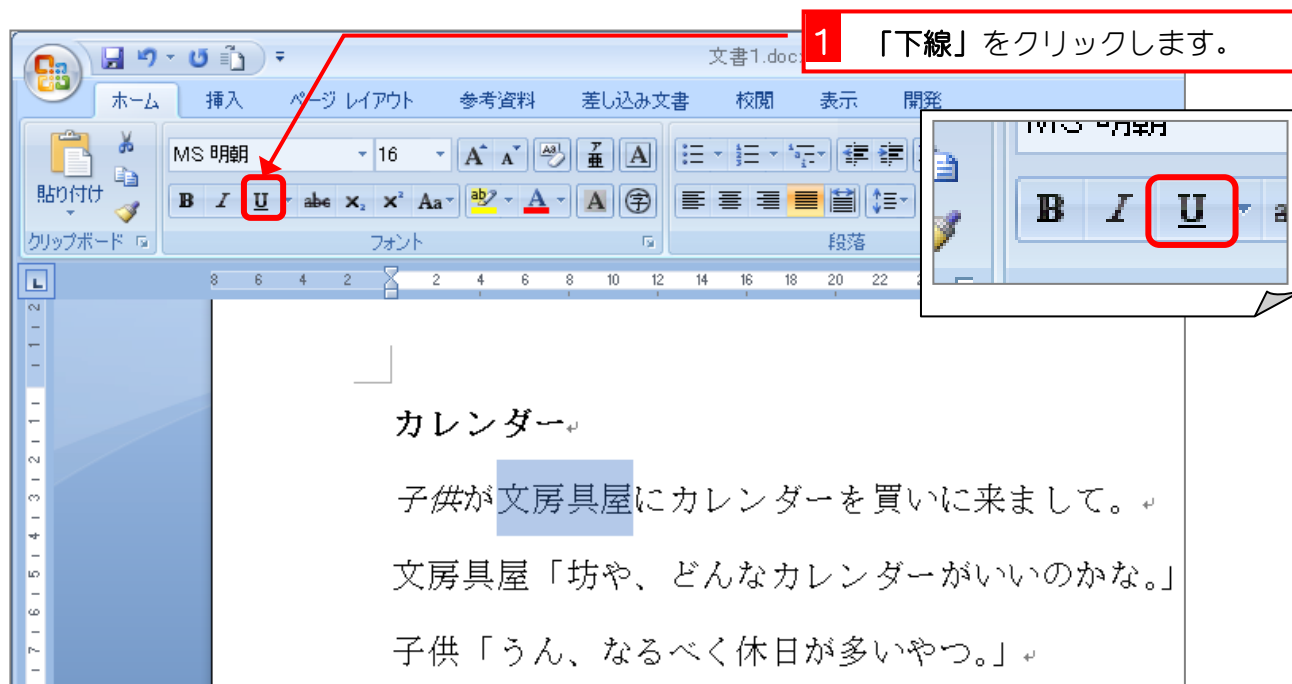
老婆「開くの十時か。」

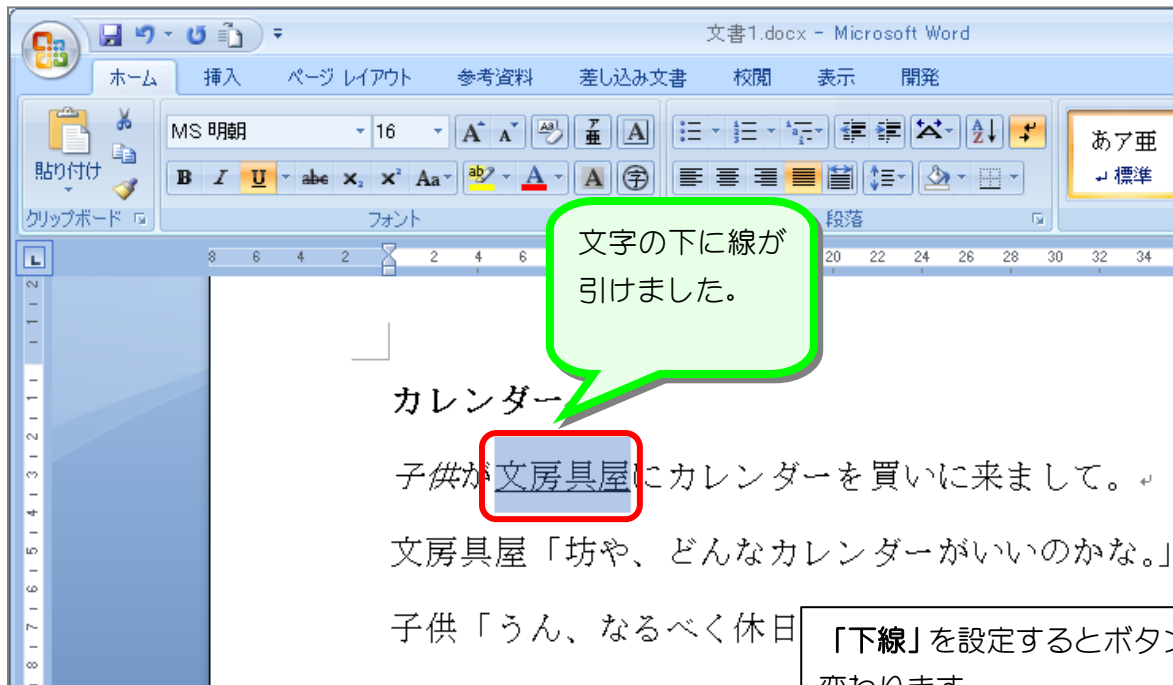
STEP 4. 文字の下に線を引く（下線）

1. 文字を選択しましょう

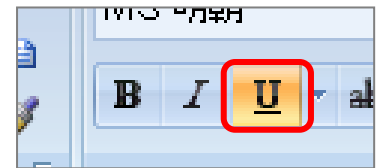


2. 下線を引きましょう





「下線」を設定するとボタンの色が変わります。



- 2 文書内の適当なところをクリックして選択を解除しましょう。

練習問題

- 次のように「一人の老婆」に下線を引きましょう。

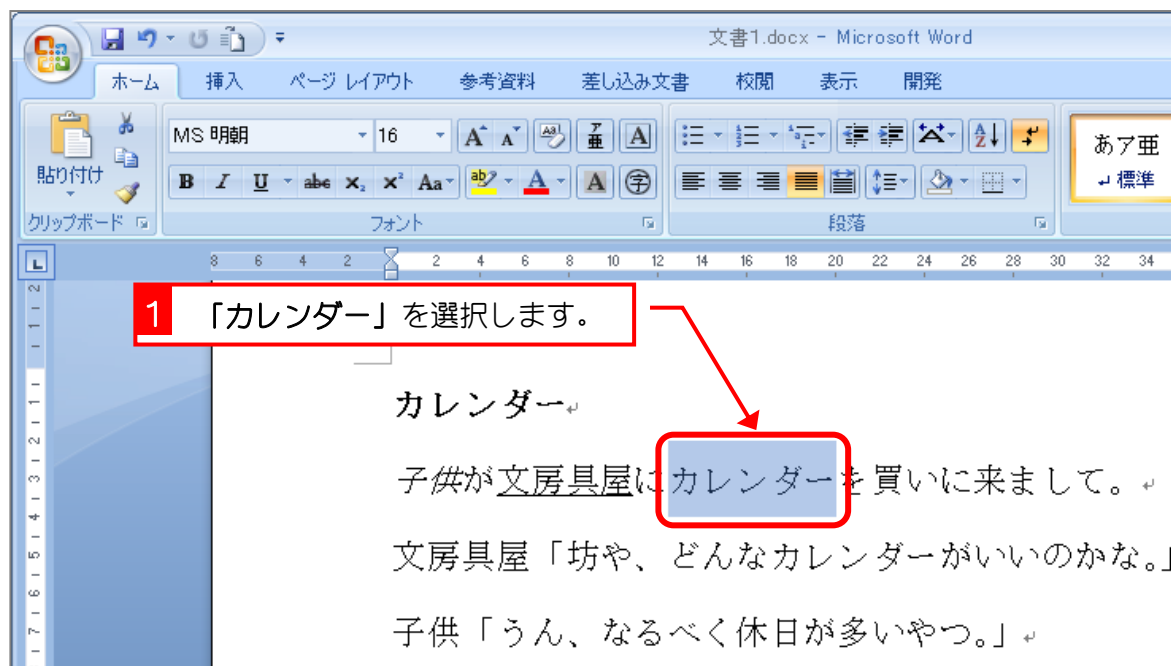
悪の十字架

ある早朝一人の老婆が、まだ降りているデパートのシャッターに向かって、あたかも、そのデパートに恨みでもあるかのごとく、叫んだ。

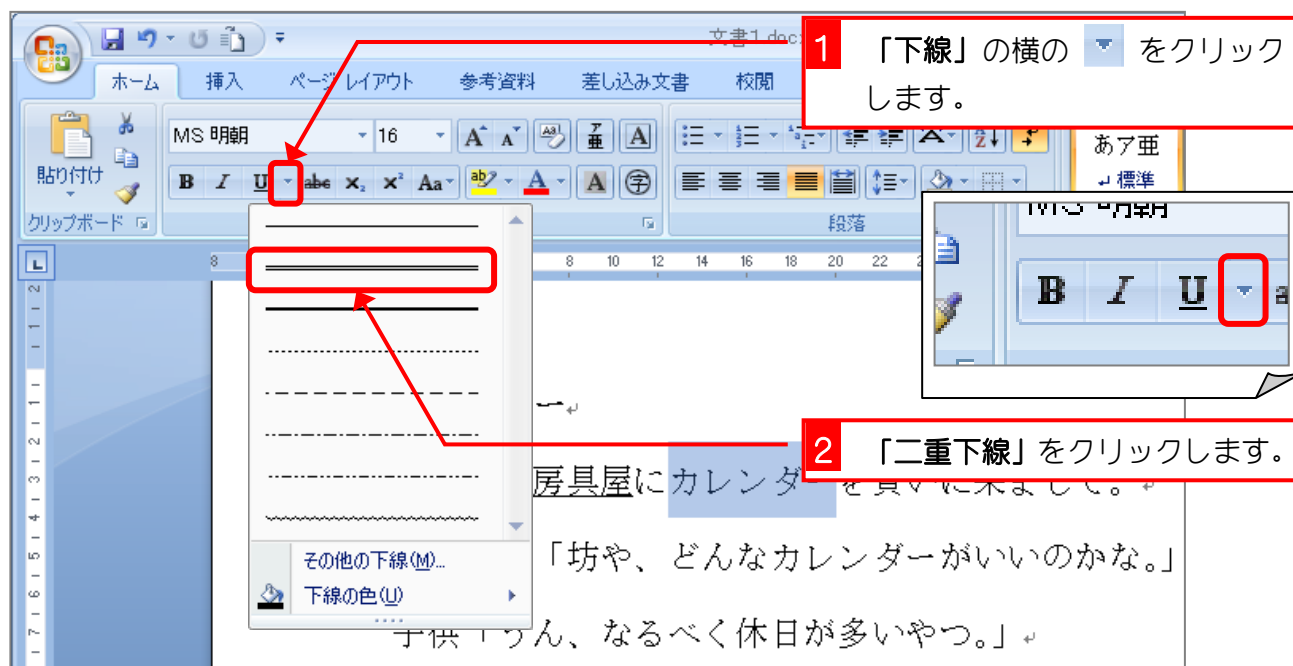
老婆「開くの十時か。」

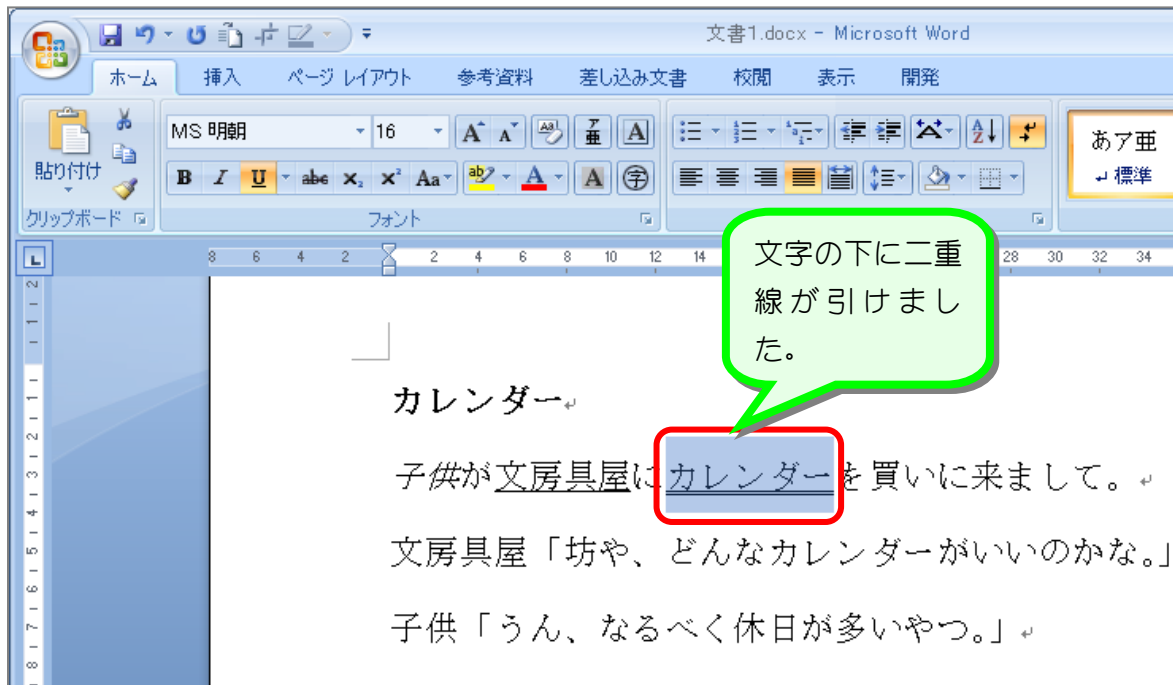
STEP 5. 文字の下に二重線を引く

1. 文字を選択しましょう



2. 二重下線を引きましょう





- 3** 文書内の適当なところをクリックして選択を解除しましょう。

練習問題

- 次のように「まだ降りているデパート」に二重下線を引きましょう。

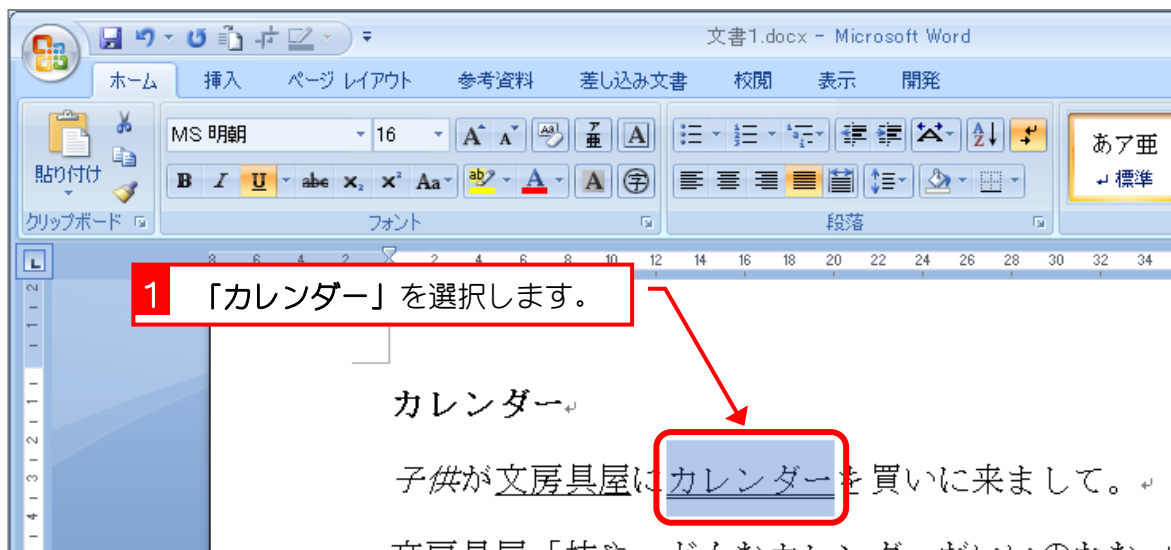
悪の十字架

ある早朝一人の老婆が、まだ降りているデパートのシャッターに向かって、あたかも、そのデパートに恨みでもあるかのごとく、叫んだ。

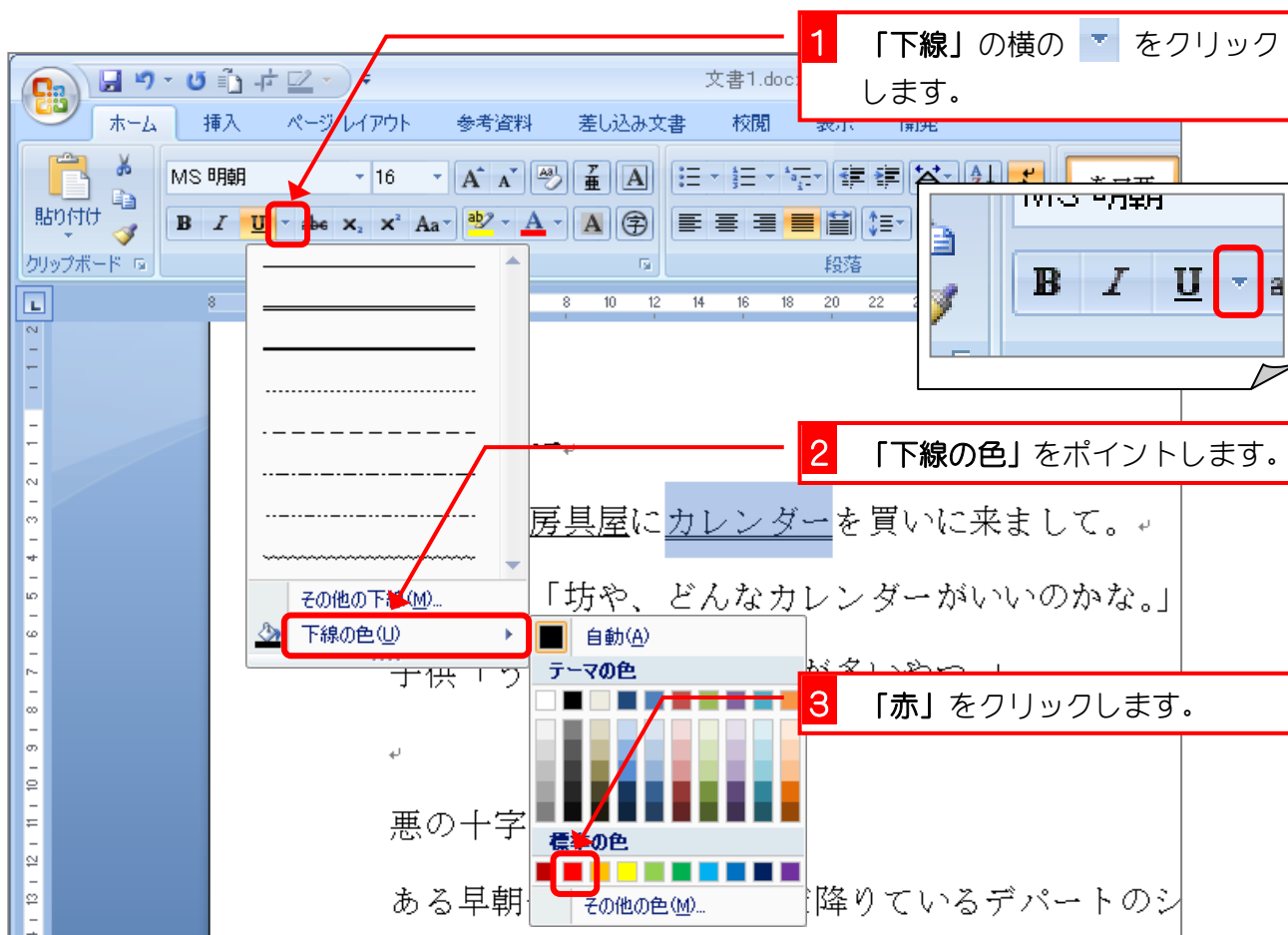
老婆「開くの十時か。」

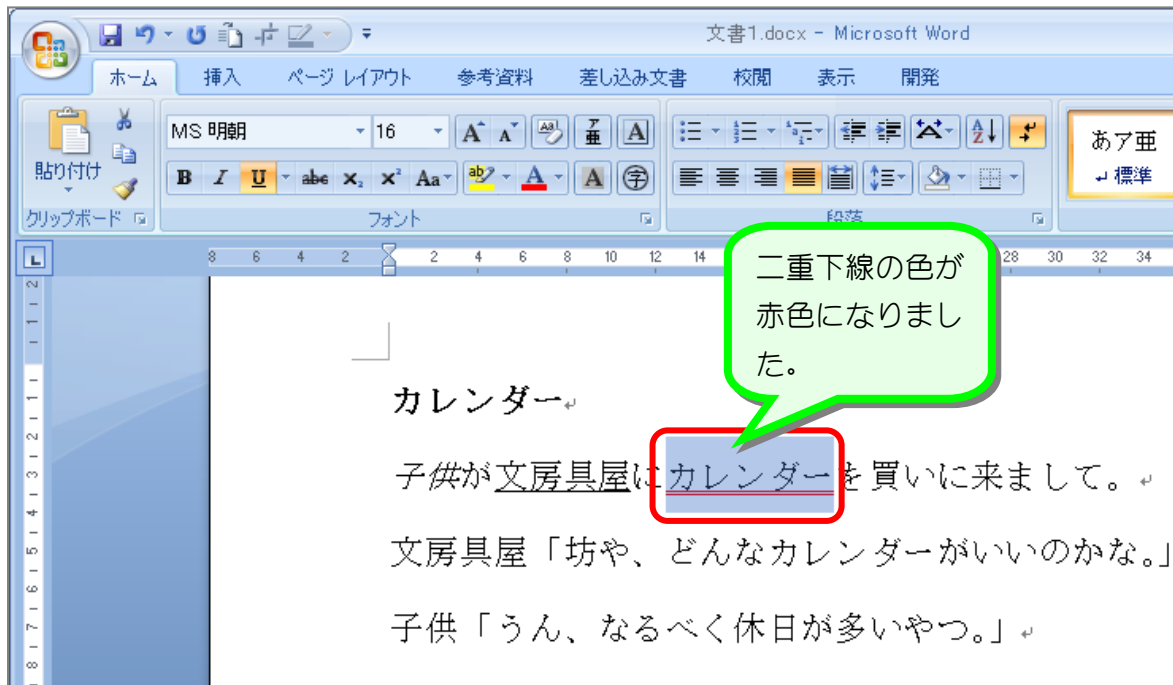
STEP 6. 下線の色を変更する

1. 文字を選択しましょう



2. 二重下線の色を赤色に変えましょう





- 4 文書内の適当なところをクリックして選択を解除しましょう。

練習問題

- 次のように「まだ降りているデパート」の二重下線を赤色にしましょう。

悪の十字架

ある早朝一人の老婆が、まだ降りているデパートのシャッターに向かって、あたかも、そのデパートに恨みでもあるかのごとく、叫んだ。

老婆「開くの十時か。」